

どうぶつの先生からのたより



発行元：社団法人 愛知県獣医師会

暑い夏。ちょっと飼育小屋をのぞいてください、ウサギさんがおなかを地面につけて体を伸ばし、早い呼吸をしていたら夏ばての証拠です!!

風通しを良くして、すだれや寒冷紗で日陰を多くする工夫をしてください。それに暑い季節は、食べ物がかびたり腐ったりしやすいときでもあります。夏休み中も毎日新しい食べ物を与え、たっぷり新鮮なお水を上げるようにしてください。



みんな動物博士になれるかな



ウサギ博士クイズ

全問正解のきみは、ウサギ博士、動物博士だよ!

みんな、ウサギ博士クイズに挑戦してみよう。Yes、Noで答えてね!

質問 1

みんなよりも、ウサギの体温は温かい?



質問 3

ウサギは足の裏にも毛が生えている?



質問 2

ウサギがご飯を食べるときの口の動きは、人と同じように上下に動く?



質問 4

後ろ足の指の数は5本である?



1問しか答えられなかったきみ、そして、残念ながらクイズに正解がなかったきみ...動物と触れ合うチャンスはこれからもたくさんあるから、もっとウサギにさわってみようね。

学校飼育とこどもたち

文部科学省 教育課程課 田村 学



「だっこするとあったかいね」「えさをあげたらいっぱい食べたよ」「おおきなうんちでよかった」と、動物を飼っている学校からは子どもたちの元気な声が聞こえてきます。みなさんの学校では、どんな動物を飼っていますか。

動物と一緒に暮らしていると、子どもはたくさんのことを学びます。例えば、餌のこと、すみかのこと、うんちのことなどを発見します。また、命のこと、成長のこと、仕事の責任の大きさなどを感じ取ります。そして、自分のこと、友達のこと、家族のことなどを考えるようにもなります。

動物とともに、子どもの心も大きく、大きく成長していくのです。みなさんは、こんな低学年の子どもの作文を目にしたことはないですか。

「こやそうじをしました。おしっこやうんちがいっぱいありました。ぼくはシロちゃんがだいすきです。だから、シロちゃんのために、こやをきれいにしました。ぼくはシロちゃんから、がんばるころとやさしいころをプレゼントしてもらいました。」

動物飼育は、子どもの心と体と頭を豊かに、健やかに育てます。新学習指導要領にも、継続的な飼育活動が明確に示されました。あなたの学校には、どんな動物がいますか。もう一度、あなたの学校の動物飼育の様子を見つめ直してみましよう。

クイズの答え

質問 1 Yes 温かいよ、ウサギの体温は38.5度~40度です。

質問 2 No 前の歯(切歯)が左右に動き、すりつぶして物を食べます。

質問 3 Yes ウサギの足の裏には、イヌや、ネコのような、にくきゅう(パッド)はなく毛が生えています。

質問 4 No 後ろ足が4本で、前足が5本です



愛知県獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。学校で飼育している動物のことならどんなことでもご相談ください。

社団法人 愛知県獣医師会
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目7番9号
チサンマンション丸の内第2-901号
TEL 052-961-3435・5844
ホームページアドレス <http://www.aichi-vet.or.jp>
E-mail: office@aichi-vet.or.jp



協賛/愛知県動物保護管理協会